

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.72	-0.32
JPY/THB	0.2553	0.0001
USD/JPY	132.08	-1.33
EUR/THB	35.87	0.08
EUR/USD	1.0644	0.0122
USD/CNH	6.830	-0.058
SGD/THB	25.21	-0.09
AUD/THB	23.20	0.21
USD/INR	82.73	0.17
USD Index	103.88	-1.16

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.939	-0.007
10Y (THB)	2.536	-0.026
5Y (USD)	3.698	-0.215
10Y (USD)	3.558	-0.160

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,869.7	29.1
WTI (Oil)	73.77	0.1
Copper	8,589.5	215.0

Stock

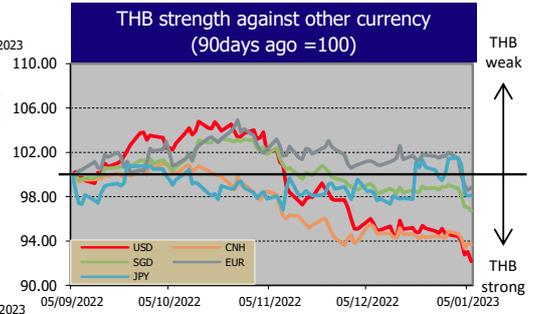
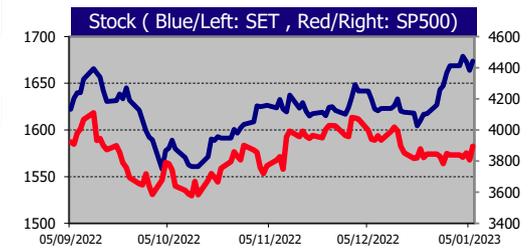
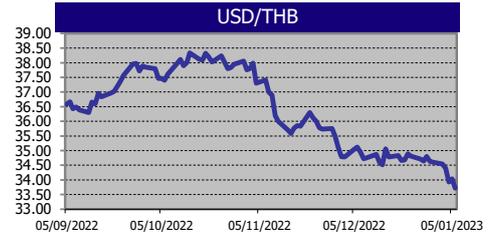
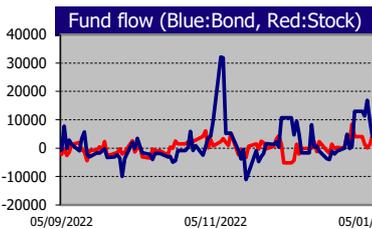
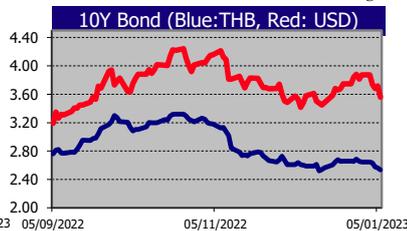
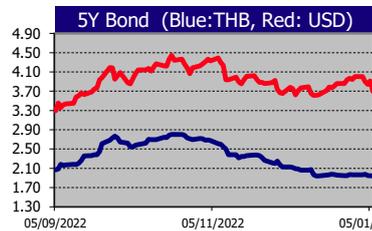
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,673.86	10.00
NIKKEI (JP)	25,973.85	153.05
DOW (US)	33,630.61	700.53
S&P500 (US)	3,895.08	86.98
SHCOMP (CN)	3,157.64	2.42
DAX(GER)	14,610.02	173.71

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	4,494	3216.4
Bond net flow	4,166	-5576.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル/パーツ

6日のドル/パーツは下落。34/パーツちょうど付近で取引を開始し、日中は特段手がかりなくレンジ推移となった。海外時間では米12月雇用統計が発表され、雇用者数変化は予想を上回り、失業率は低下したが、平均時給の伸びが鈍化したためにドル安で反応して34/パーツを割り込んだ。その後発表された米経済指標もコロナショックで大きく落ち込んで以降、2020年5月以来の弱い水準となり、ネガティブサプライズが更にドル安を加速させて33.72レベルで引けた。

●ドル円その他

6日のドル円は下落。133円前半で取引を開始。円買いの巻き戻し継続や、前日の良好な米ADP雇用統計を受けたドル買いで上昇し、バンコク時間終盤には134円半ばへ。海外時間盤も同様の流れが続いて同日高値134円後半まで上値を伸ばしたが、米12月雇用統計にて平均時給や労働時間が予想を下回り、133円半ばまで下落。その後も12月ISM非製造業景況指数が予想外に2020年5月以来となる50を下回る結果となると、米金利急落と共に下げ幅を拡大して132.08で越えした。

Bangkok Dealer's Eye

2023年が始まって第1週目が終わりました。ドル/パーツはFRBの今後の引き締めスタンスが軟化するとの見方が優勢であることや、感染拡大中で不安がありつつも中国人が海外旅行を再開することへの期待感が先行してパーツ高でスタートしています。2023年は卯年のため、相場の格言として「跳ねる」と言われています。本来であれば、アフターコロナの世界で経済が回復して上に「跳ねる」ことで、翌年以降の辰年、巳年の格言である「天井」に向けて株価等が上昇していくイメージですが、足許では各国中銀とのインフレとの戦いが長期化する可能性があり、必ずしも良い意味で跳ねるとは限らないような状況です。昨年十分に相場が跳ねたと言えると思いますが、今年も引き続き相場の動きに注意しなければならない時間が長くなりそうだと考えています。(鈴木)